

平成 29 年度学術講演会
「自然災害への対応」ーソフト対策とハード対策ー

公益社団法人地盤工学会 四国支部

公益社団法人土木学会 四国支部

1995 年の阪神淡路大震災以来、我々は自然災害から何を学んだのかを振り返り、地盤工学会と国際圧入学会の会長として、また、被災地の高専の校長として、自然災害への対応に取り組まれたご経験についてお話しいただく機会を設けました。

地盤工学会は 2011 年の東日本大震災を機に、自然災害安全性指標(GNS) を提唱しており、その開発についてご講演いただきます。加えて四国発の学際的な技術であり、沿岸構造物の耐津波化施工や急傾斜地や狭隘地の施工に多用される、回転圧入・圧入技術の地盤工学的理解と工法の活用事例について、ご講演いただきます。

記

主 催 (公社) 地盤工学会四国支部・(公社) 土木学会四国支部

日 時 平成 29 年 8 月 9 日 (水) 15:00 ~16:45

会 場 徳島県建設センター (〒770-0931 徳島市富田浜 2-10)

定 員 80 名

参加費 会員(地盤工学会・土木学会) 1,000 円 非会員 2,000 円 学生(無料)

内 容 (CPD:2.0)

講演題目 自然災害への対応ーソフト対策とハード対策ー

講 師 国際圧入学会 会長 日下部 治 先生

(東京工業大学名誉教授 元公益社団法人地盤工学会会長、
前茨城工業高等専門学校校長)

懇 親 会

時 間: 18:00~20:00

会 場: ザ グランドパレス 徳島市寺島本町西 1-60-1 <http://www.gphotel.jp/>

参加費: 6,000 円(当日会場にてお支払いください)

申し込み方法 ①所属、②氏名、③連絡先、④会員・非会員の別、⑤懇親会の出欠を明記し、8月2日までに下記までメールでお申し込みください。

申し込み先・問い合わせ先: 地盤工学会四国支部事務局 中島 淳子

電話: 090-6881-9036 E-mail: nakajima.junko.mc@ehime-u.ac.jp